

第4回 日野市住宅ストック活用推進協議会 議事要点録

日 時：平成30年2月27日(火) 14:00～16:00

場 所：PlanT 多摩平の森産業連携センター

報告事項

- (1) 自治会等に対する専門家派遣事業の実施状況
- (2) 平成30年度の専門家派遣事業の説明会の実施

議事内容

- (1) 改修費等補助金の交付申請について

現場視察

- (1) 空き家活用の現場

事務局

- 会長が欠席のため、代理でまちづくり部長が協議会の進行を務める。
- 委員の変更があり、新委員より挨拶。

会長代理

- 報告事項について事務局に説明を指示。

報告事項(1)、(2)について

事務局

- 報告事項(1)、(2)について、資料1、2により事務局から説明

委員

- 傘松・平山2丁目について色んな人を主体にまきこみ活動者の多様性がないと足踏みしてしまうのか。それでは申請のハードルが高くなってしまっているのではないかと懸念。

事務局

- 要綱上、自治会のみでの申請も大丈夫だが、二水会を例として、複数の属性であるとスムーズになる。専門家からの意見としても地域の空き家を活用したい人などにもなげかけて参加してもらえると多様な案も出る。最初に可能性を広げることにより時間帯などによって活用主体を分けるなどの連携ができ、NPOが参加できれば家賃を負担してもらえなども想定できるが、事業を始めてからつながりの輪を広げるのは難しい状況があった。平山でも小学校等のPTAなどにも声を掛けたが参加にはいたらなかった。

委員

- 点を繋げていくのもよいのではないかと懸念。団体を連携させるのはなかなか難しい。

委員

- 協働させるなどの試みをしてやるのもよいが焦る必要はないのではないかと懸念。二水会も長年活動してきた団体で、長い間活動場所を探しつつ、学生ともつながってきた経緯がある。そのため、多様性のある団体を作るには時間がかかるのだと思う。

委員

事務局

- 専門家が入ることのメリット・影響は何か。
- 3月に事業が完了するため、次回の協議会ではそれぞれの団体での成果を報告させていただくが、専門家が知っている他市での事例等も参考になり、事業を進捗させるためのWSごとの話し合いの運び方に長けていることがあげられる。

議事（１）について

- 会長代理 ➤ 事務局に議事内容（１）について説明を指示。
- 事務局 ➤ 議事（１）について資料３により説明。
- 委員 ➤ 団体はもともと活動している団体なのか。
- 事務局 ➤ 二水会自体はもともと地区センターで活動していた。コアラサークルも明星大のカフェ等で活動していた。
- 委員 ➤ 学生はすでに協働して活動しているのか。
- 事務局 ➤ 現在はボランティアとして参加しているため、協働という形ではない。大学からの派遣としてではなく、地域活動に興味があるから参加しているという学生もいる。
- 委員 ➤ 所有者の同意はあるが周囲の方の同意はあるのか。
- 事務局 ➤ 事前に地域の方には説明に行き、ご了解を得ていると聞いている。
- 委員 ➤ 今後地域から反対等の意見が出てきたらどうするのか。
- 事務局 ➤ ほとんどの所有者は周りの人には迷惑にならないようにしてほしいと思っている。そのため一定のルールを設けることで迷惑になるような行為はできないようにしている。反対意見が出ないような活動を心掛けている。
- 委員 ➤ 地域の了承は得ているのか。
- 事務局 ➤ この付近には４つの町会があり、その４町会の取締役の方にも活動に参加してもらっているため、地域の了承は得ている。ただ自治会に加入されていない方には周知が出来ていない状況。
- 委員 ➤ 自治会に加入していなくても参加できるのか。
- 事務局 ➤ 参加を拒む規定は設けていない。
- 会長代理 ➤ 全委員にチェックシートの記入を指示。事務局に回収と集計を指示。
- Q１「地域のニーズに合っているか」に関しては合っているが７名、わからないが１名。
- Q２「地域貢献に役立ちそうか」に関しては、多様な交流の場の創出が８、生活利便性の向上は１名、コミュニティ活性化は６名、良好な住環境の維持・形成が４名、以上の内容を踏まえて活用が役立つかに関しては効果があるが７名、わからないが１名。
- Q３「改修内容は、地域貢献活用に効果があるか」に関しては、７名、わからないが１名
- Q４「活用内容は実現できそうか」に関しては全委員ができると回答。
- Q５「活用内容に期待できるか」に関しては全委員ができると回答。
- その他の自由意見が３件。１件目は「年代的、職業的、多様のコミュニティの活

性化が期待できる。住民の具体的な賛否や意見が聞きたい。」

- 2件目は「Q3に関して安全性の担保は必須であると考えているのか、近所の人が騒音を受け入れることが前提だが、同意が取れているのかわからない。」
- 3件目は「具体的に関わっているので鼻真目に見てしまっている。」
- 工事金額はいくらか
- 合計工事金額が328,000円。
- 集計結果をもとに交付内容を地域貢献に資すると認める。

委員

事務局

会長代理

現場視察

会長代理

- ご協力ありがとうございました。議事内容は以上となるので他に何かあるか。
- 本協議会は閉会となるが、空き家の現場視察を3か所予定している。
- 現場視察について現地にて事務局に説明を指示。

事務局

- 資料4により西平山2丁目、程久保8丁目、百草の順に説明。

閉会

会長代理

- 長時間にわたり、ありがとうございました。次回は5月の中旬を予定している。